

経営比較分析表（令和3年度決算）

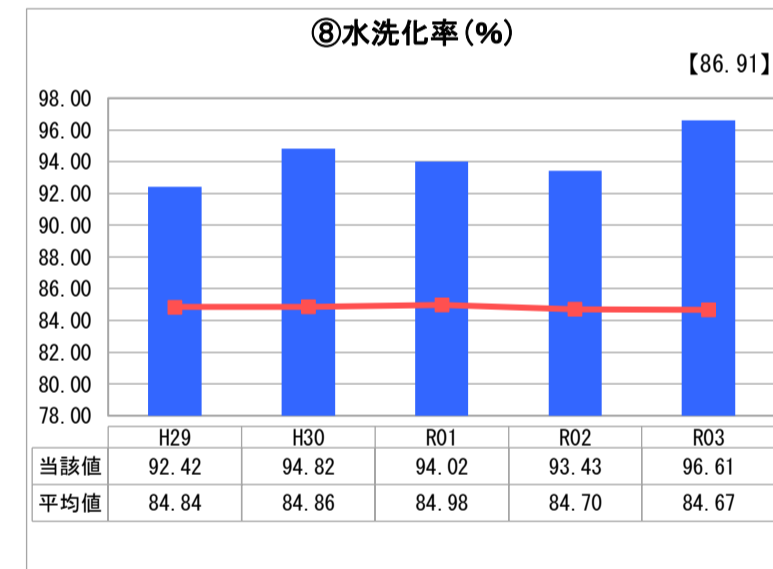
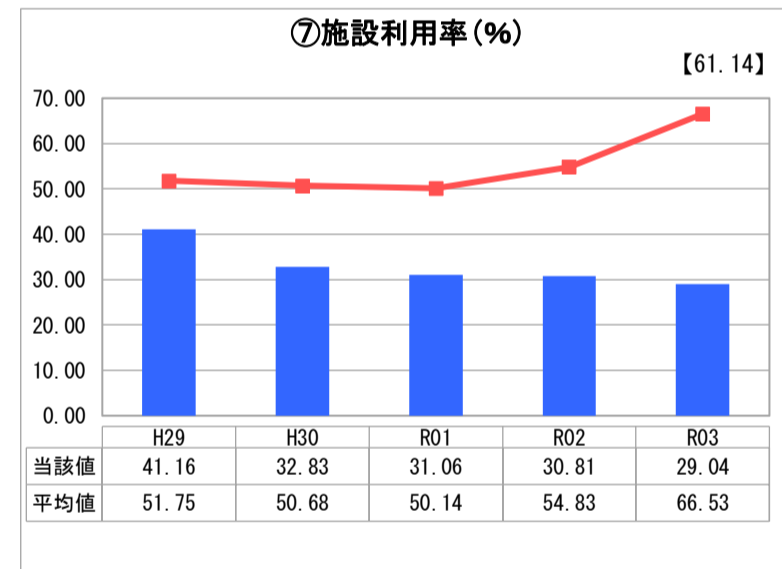
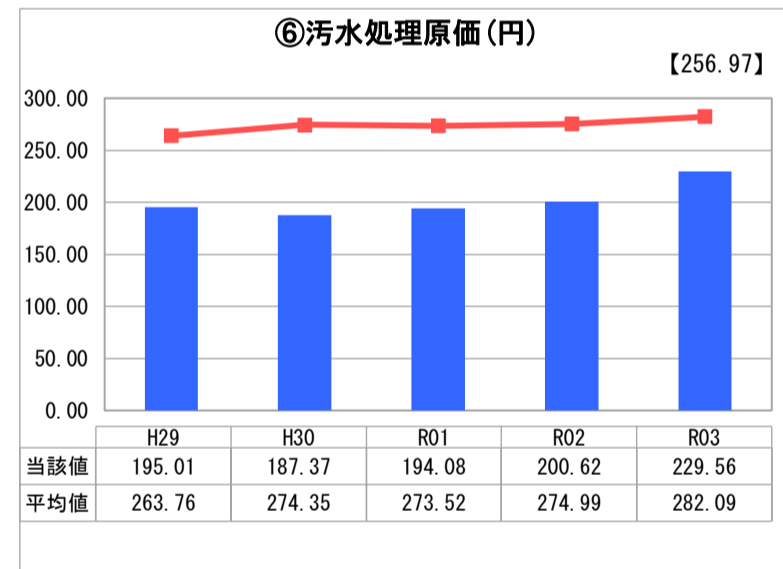
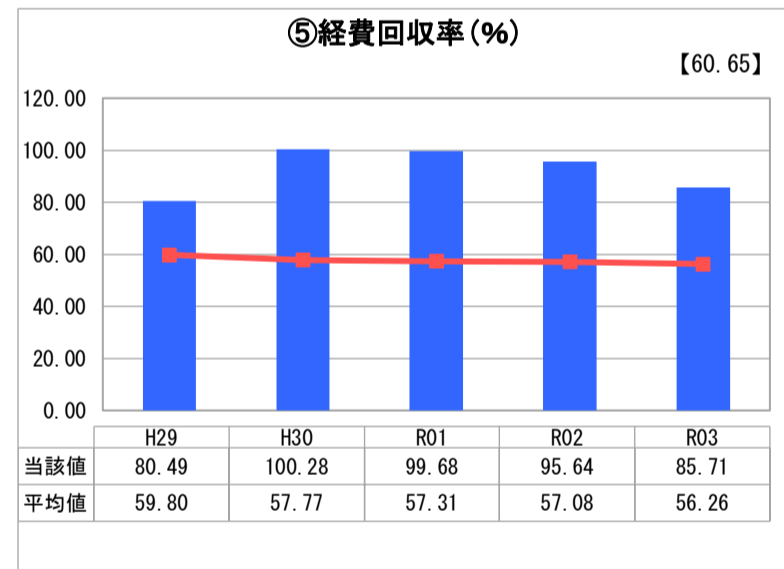
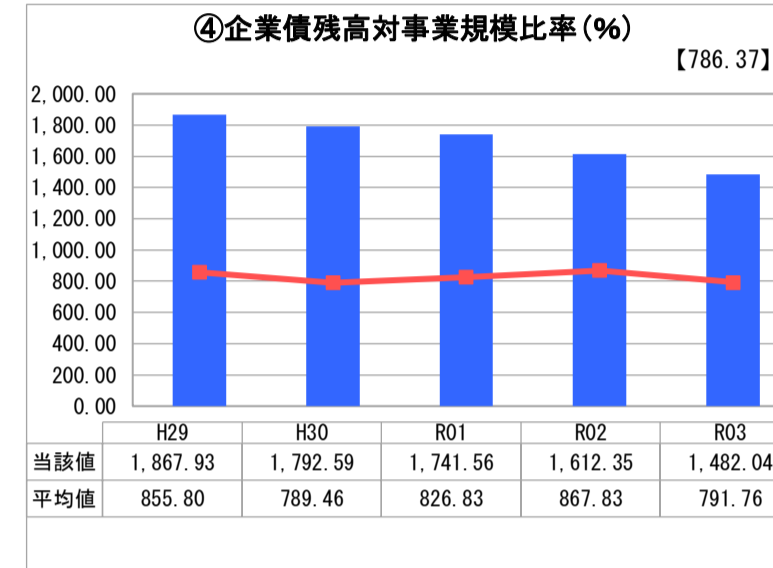
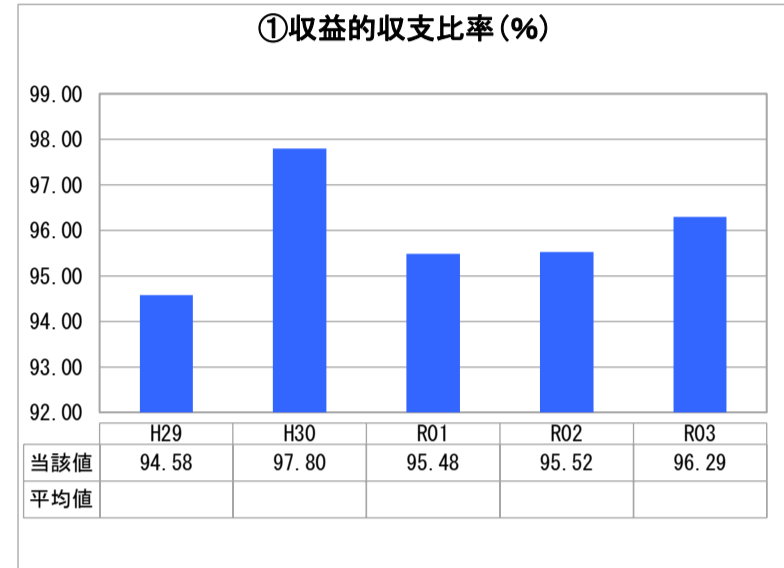
鳥取県 若桜町

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法非適用 | 下水道事業 | 農業集落排水 | F2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | 該当数値なし | 15.23 | 100.00 | 3,780 |

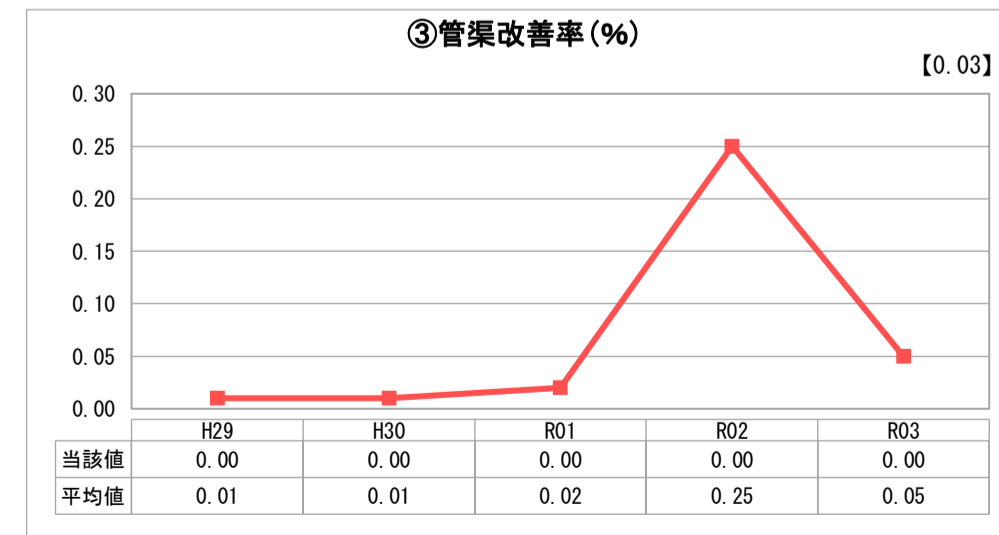
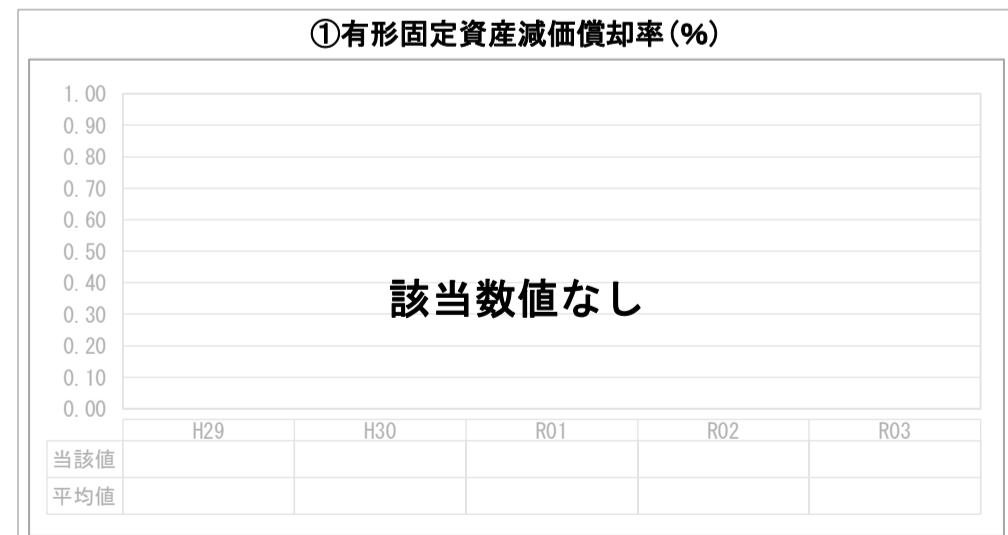
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 2,941 | 199.18 | 14.77 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 442 | 0.84 | 526.19 |

| グラフ凡例 | |
|-------|--------------|
| ■ | 当該団体値(当該値) |
| — | 類似団体平均値(平均値) |
| 【】 | 令和3年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率(%)は96.29%となっており、単年度の収支が赤字である。しかしながら、平成28年度決算に経費の入力区分の見直しを行ったことにより平成27年度以前と比較した場合には経営改善傾向が見られるようになっている。

④企業債残高対事業規模比率(%)は1,482.04%となっており、前年度と比較すると減少傾向となっている。

⑤経費回収率(%)は85.71%となっており、前年度と比較すると減少傾向となっている。

⑥汚水処理原価(円)は229.56円と類似団体と比較すると低い数値を示しているが、今後も注視していく必要がある。

⑦施設利用率(%)は29.04%と類似団体と比較すると低い数値を示しており、適切な施設規模を維持する必要がある。

⑧水洗化率(%)は96.61%となっており、水洗化率向上の取組が必要である。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率(%)は0%となっており、今後老朽化が進行する場合は更新の検討を行う必要がある。

全体総括

今後、老朽化の進行に伴い、設備更新等による維持管理費の増加が予測されるため、適正な経営のあり方について検討していく必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。